

令和 8 年度障がい者芸術企業連携推進業務委託
提案競技（プロポーザル方式）審査基準

評価項目	審査の視点・ポイント等	配点
(1) 基本事項	・ 本事業の趣旨や目的を十分に理解しているか	5
(2) 県内企業における障がい者芸術活用ニーズ調査	・ ニーズ調査にあたっては、効果的な項目や企業選定方法となっているか	10
(3) 商品・広告等への活用に向けた取組	・ 障がいのある作家の募集・選定に当たっては、委託業務の目的達成に当たり、適切かつ効果的な内容・方法であり、実現性があるか	10
	・ 企業等の募集・選定に当たっては、委託業務の目的達成に当たり、適切かつ効果的な内容・方法であり、実現性があるか	10
	・ 障がいのある作家企業等のマッチング等に当たっては、効果的できめ細やかな支援や障がいのある作家等の利益が最大化するよう、必要な助言が可能か	15
	・ 県の支援の有無に関わらず、今後も継続的な取組として県内で自走できる体制づくりを目指し、障がいのある作家及び企業等とが連携の上、県内ネットワークの広がりを期待できる取組であるか	10
(4) 大分県障がい者芸術企業連携推進事業費補助金の受付・相談対応	・ 問い合わせや申請書類の適切な管理・共有が可能か ・ 情報セキュリティを踏まえた適切な情報管理がされているか	10
(5) 実施体制	・ 契約期間内で成果を最大化できる適切なスケジュールを立てられているか。 ・ 実現可能な実施体制及び進行管理となっているか	10
(6) 追加提案	・ 本事業の効果を高める追加提案があるか	5
(7) 実績・知見	・ 提案者のこれまでの実績から、本事業の実行性や効果を高めることが期待できるか	10
(8) 見積価格	・ 算定根拠は明確に示され、妥当な内容となっているか	5
合計		100